

米国ワシントンD.C. 短期集中留学プログラム説明会

★説明会日時：2016年7月14日（木）

（お昼休みの12:10～12:50）

★場所：KUINEP講義室

- 内容：1. The Washington Center(TWC)の担当者からのプログラムの概要説明（使用言語：英語）
2. 昨年度参加者による体験談
3. 質疑応答

プログラム
経費支給

※但し、
個人的経費は除く

- 対象：日本国籍を有する本学に在籍する正規学部生（1・2回生を優先）
- 事前申込み：不要（ただし、先着100名まで）お昼ご飯持参可！

BTGプログラムとは、京都大学が連携大学として協力している日米研究インスティテュート(USJI)とTWCが主催の、日米のTOMODACHI世代におけるリーダーの育成を目的として行われる、2週間集中の短期留学プログラムです。プログラムでは社会問題解決のためのリーダートレーニング、異文化交流、問題解決等をワシントンD.C.で日米の学生が共に学び、日米国際編成チームで市民社会や東日本大震災から発生している様々な問題に対する解決モデルを作成することを目指します。

BTGプログラム について



【プログラム名】"Building the TOMODACHI Generation" (略称BTG)

【研修地】米国ワシントンD.C.

【期間】2017年2月11日（土）～2月27日（月）（予定）

【研修内容】リーダーシップ開発、ガバナンスと社会的問題解決の教育プログラムを主とする内容

【経費】渡航費、現地滞在費、ホテルでの食費、DC内での会議にかかわる交通費を支給（ただし、個人的経費は除く）

【応募締切】各所属学部の設定する締切日

【派遣人数】USJIの9大学から計12名（現地で15名の米国人学生と合流）

【選考】学内で書類および面接選考

【応募資格】

(1) 正規生として連携9大学に在籍する学部生（1・2回生を優先）

(2) *全ての学科・専攻からの応募が可能

(3) プログラム参加期間も大学に在籍していること

ただし、プログラム参加期間に留学中の学生は対象としない

→プログラム募集の詳細についてはKULASISにて公開中

→説明会に参加しなかった学生も応募可能です

TOMO
DACHI